

科目名	日本語		英文表記	Japanese					
科目コード	5006								
教員名：吉川友子 技術職員名：						作成			
対象学科／専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間			
全学科	5年	必	履修	1単位	講義	後期			
目標 及び 評価方法	目標項目			評価方法及びその割合					
	①技術者としてのコミュニケーションに十分な日本語の文法表現を身に付け、語彙を増やし、それらを統合してコミュニケーションに生かす能力を総合的に高める。			①定期試験（80%）					
	②適切な表現による伝達力を育成する。			②課題（20%）					
	③			③（%）					
	④			④（%）					
	⑤			⑤（%）					
高専 目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	機械	情報	メディア	生物
	○	◎		○	JABEEプログラム教育目標	C-5	C-1	C-4	C-2
授業概要、方針、履修上の注意	Alt+Enterで改行 実践的な日本語の文法や表現を学び、日本語能力試験1級相当の力をつける。また、上級・超級の表現や語彙も学習する。 授業では課題を課し、その提出状況も評価する。								
教科書・教材	Alt+Enterで改行 『日本語能力試験対策・日本語総まとめN1（文法）』佐々木仁子他著（アスク出版） 『留学生のための現代日本語読解』岩佐靖夫他（Jリサーチ出版） 『日本文化を読む―上級学習者向け日本語教材』京都日本語教育センター 編（アルク）								
<b>授 業 計 画</b>									
回次	授 業 項 目	時間	授 業 内 容				予 習 項 目		
1	コースインフォメーション・N1文法	2	履修内容概観・学生のニーズ調査、N1第1週						
2	N1文法・読解	2	N1第1週・読解						
3	N1文法・読解	2	N1第1週・読解						
4	N1文法・読解	2	N1第2週・読解						
5	N1文法・読解	2	N1第2週・読解						
6	N1文法・読解	2	N1第2週・読解						
7	N1文法・読解	2	N1第2週まで総復習・N1第3週・読解						
8	中間	2	以上の習熟度を評価						
9	能力試験過去問題	2	総復習と過去問題演習						
10	N1文法・読解	2	N1第3週・読解						
11	N1文法・読解	2	N1第3週・読解						
12	N1文法・読解	2	N1第4週・読解						
13	N1文法・読解	2	N1第4週・読解						
14	N1文法・読解	2	N1第4週・読解						
15	N1文法・読解	2	N1第5週・読解						
期末	期末試験	[2]	以上の習熟度を評価						
学習時間合計		30	実時間				25		
学修単位における自学自習時間の保証（レポート頻度など） 記入不要→この科目は履修形態のため、この欄の記入は不要									

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(50分=1、100分=2)